

(7年 4月14日)
(日 本 銀 行)

公定歩合の引下げについて

日本銀行は、本日、公定歩合を0.75% (1.75% → 1.0%) 引下げることを決定し、本日正午より実施することとした。

最近の経済情勢をみると、景気は緩やかな回復を続けているが、為替相場の一段の円高化や資産価格の軟調持続等の環境変化の下で、先行き、回復基調の持続が懸念される状況にある。また、物価は安定基調を強めている。この間、金融面では、マネーサプライの伸びは緩やかなものに止まっている。

日本銀行は先般、短期市場金利の引下げを促す措置をとり、このところ各種市場金利は大幅に低下している。しかしながら、その後の環境変化をも踏まえて、最近の経済・金融情勢を総合的に勘案した結果、この際、市場金利の一層の低下を図ることにより、経済活動に対して金融面から最大限のサポートを講じることが適当と判断し、公定歩合の引下げを決定した。

日本銀行としては、今回の措置が、わが国経済のインフレなき持続的成長を実現していく上で十分資するものと期待している。

以 上

日本銀行基準割引歩合および
基準貸付利子歩合の変更

(平成 7年 4月14日実施)

1. 商業手形割引歩合ならびに国債、
特に指定する債券または商業手形に
準ずる手形を担保とする貸付利子歩合
年 1.0 %
(0.75%引下げ)
2. その他のものを担保とする貸付利子
歩合
年 1.25 %
(0.75%引下げ)